

# 島根県公共事業再評価 対応方針

作成日 平成30年5月

番号	事業概要・事業主体等	事業の進捗状況	事業採択時の状況及び社会情勢の変化等	事業効果	環境への配慮 事業を中止した場合の影響	今後の県の方針
	(事業概要) (事業主体の根拠)	(事業採択・着手・完了予定年度、経過年数) (進捗状況と今後の見込み)	(事業導入の経緯・目的) (事業を取り巻く社会情勢) (事業に対する地元情勢・計画の熟度)	(費用対効果) (コスト縮減・代替案等) (その他の効果)	(生活環境・自然環境への影響) (事業を中止した場合の影響)	(継続・中止)
	<p>(事業名・地区名) 宍道湖流域下水道事業(西部処理区)</p> <p>(事業位置) 松江市、出雲市</p> <p>(事業概要) 着手: 昭和55年度 完了: 平成40年度(予定) 計画人口: 106,360人 計画面積: 4,839.3ha 管渠: L=35,667m ・1号幹線L=23,512m ・2号幹線L=10,693m ・3号幹線L=3,261m</p> <p>終末処理場: 63,000m<sup>3</sup>/日 整備面積: 3,128.0m<sup>2</sup>(H28年度末) 整備率: 51.0%(H28年度末) 進捗率: 80%(H20末: 74%)</p> <p>(事業費) 51,161百万円</p> <p>(事業主体の根拠) 下水道法第3条第1項</p> <p>(再評価区分) 再評価実施後10年を経過している 未着工又は継続中の事業</p> <p>(担当部課名) 土木部下水道推進課</p>	<p>(事業採択・着手・完了予定年度、経過年数) 事業採択年度: 昭和55年度 用地着手年度: 昭和55年度 工事着手年度: 昭和55年度 完了予定年度: 平成40年度(予定) 経過年数: 39年(H30年度末)</p> <p>(進捗状況と今後の見込み) 宍道湖流域下水道事業(西部処理区)は、昭和55年度に都市計画決定、事業認可を経て、同年浄化センターの用地15.1haを買収し、昭和58年度から幹線管渠、昭和59年度には浄化センターの建設工事に着手している。</p> <p>平成元年1月には旧出雲市の143.6haをもって供用開始を行い、以降、平成2年4月に旧平田市と斐川町、平成3年4月に旧宍道町と旧大社町、さらに平成4年4月には旧湖陵町が供用開始している。</p> <p>平成28年度末での整備面積は、松江市、出雲市の区域のうち3,128.0haで全体計画に対する整備率は51.0%となり、事業費では79.9%の進捗率となっている。</p> <p>西部浄化センターでは、下水汚泥を平成14年度からほぼ全量をセメント原料としてリサイクルしており、さらに今後増加する汚泥の減量化を図るための汚泥消化タンクや、副産物として発生する消化ガスを利用するためのガスタンクが、平成17年3月に完成している。</p> <p>当浄化センターの計画水量は63,000m<sup>3</sup>/日、H29年度末能力は54,000m<sup>3</sup>/日(86%)となっており、今後H40年度完了に向けて流域関連公共下水道の進捗を勘案しながら随時増設していく計画であり、流域関連のそれぞれの処理区の整備率は、以下のとおりとなっている。</p> <p>宍道処理区: 66.1% 出雲処理区: 39.8% 平田処理区: 73.2% 大社処理区: 57.1% 湖陵処理区: 53.4% 斐川処理区: 61.7%</p>	<p>(事業導入の経緯・目的) 下水道は居住環境の改善や公衆衛生の向上を図り、国民の生活水準を確保するための基本的な施設であるとともに、河川、湖沼、海域などの公共用水域の水質保全を図るために欠くことのできない施設となっている。</p> <p>島根県においては、快適でゆとりと潤いのある生活の創出、河川・湖沼・海域などの水環境の向上及び水質保全を目的に整備を進めており、平成28年度末の下水道普及率は46.9%で逐次整備を進めているが、それでも全国(H28末全国平均78.3%)に比べると大きく遅れている。</p> <p>当処理区の着手が東部処理区より5年遅れたことで、下水道整備率も51%程度と整備水準も低い状況となっており、湖沼水質特別措置法に指定され、閉鎖性水域である宍道湖・中海の水質(COD、窒素、リンの環境項目)が依然環境基準を達成していないことから引き続き整備が望まれている。</p> <p>(事業を取り巻く社会情勢) 平成23年度には、処理場及び管渠施設の老朽化の問題や、人口減少、厳しい地方財政など社会情勢の変化に柔軟に対応するため、従来の構想を見直し、平成30年度汚水処理人口普及率を概ね8割とした「島根県生活排水処理ビジョン(第4次構想)」を策定し、汚水処理施設整備を進めている。</p> <p>汚水処理施設の運営については、施設の統廃合などによる広域化・共同化や民間を活用した経済的、効率的な事業運営が一層求められており、本年度は、平成38年を目標とした、次期構想の策定を進めている。</p> <p>(事業に対する地元情勢・計画の熟度) 平成元年の供用開始以降、松江市、出雲市の下水道処理人口普及率は全国水準を達成しており、既に重要なライフラインとして県民生活の中に浸透している必要不可欠な施設であり、引き続き下水道計画区域内の施設整備が求められている。</p>	<p>(費用対効果) 下水道整備に係る全体事業費用及び便益を算定し、施設の耐用年数等を用いて年当たりの費用及び便益に換算して比較する。 【現在算定中】 便益額: 百万円/年 費用: 百万円/年 費用便益費: (コスト縮減・代替案等) ①コスト縮減 施設の老朽化に伴う大量更新期の到来などを踏まえストックマネジメント計画を策定し、施設の状態を把握した予防保全管理を行うことでライフサイクルコストの縮減を行う。 また、副産物から発生した消化ガスによって発電を行い、その電気を処理場内で利用することでコスト縮減に努めている。 ②代替案等 当流域処理区は人口が密集し下水道の面整備も進んでいるエリアであり、浄化槽など個別処理をした場合にはコスト高となるため、下水道事業以外の手法は不適である。</p> <p>(その他の効果) 公共用水域の水質保全 生活・居住環境の改善</p>	<p>(生活環境・自然環境への影響) 下水道の整備によって清潔・快適で、高齢者や子供達が安心して利用できるトイレの設置が可能となる。 また、家庭から発生した生活雑排水が直接河川、湖沼、海域などの公共用水域へ流入しなくなるので、ハエや蚊の発生を防ぐと共に水棲生物の保護につながり、子供達が安心して川や海で遊べることに大きく寄与する。</p> <p>(事業を中止した場合の影響) 地震などの災害発生時に避難生活で困っている状況として、飲み水よりもトイレ問題と答える方が多いほど、下水道施設は生活を支える上でなくてはならない施設となっており、整備を行わないことで、衛生的な生活や自然環境の悪化などが発生し、健康的な生活ができなくなる。 水郷水都を代表し、全国に誇る宍道湖をはじめとする水環境や自然環境を保全し未来へ引き継ぐためには、河川、湖沼、海域などの公共用水域の水質改善が重要であるが、その貴重な財産が滅失し、定住促進や観光振興にも大きなダメージを与えることになる。</p>	<p>(方針案) 下水道施設整備に加え下水道施設の老朽化対策などの費用が必要となるが、施設の統廃合や事務事業見直しなどにより効率的、効果的な事業の推進を図り、事業完了に向けた確実な整備を行う。 また、下水道施設機能を発現するための取り組みとして下水道出前講座を実施しており、接続率も確実に向上しているため、啓発活動についても引き続き実施していく。</p> <p>(継続・中止の理由) 下水道事業は生活環境の改善のみならず、河川浄化や宍道湖の水質改善など自然環境の水質保全を図る上で最も重要な施設である。 よって、事業の重要性及び必要性の観点から、引き続き整備を進める必要がある。</p>

# 宍道湖流域下水道事業(西部処理区)



# 央道湖流域下水道

平成29年4月1日 現在

所在地		敷地面積 18.8ha			
松江市竹矢町					
	全体計画	認可計画		H28年度末 設備能力	増設計画 (H36年度末)
最大流入量 (m <sup>3</sup> /日最大)	98,040	79,960	高度処理 m <sup>3</sup> /日最大	81,000	108,000
処理区域 (ha)	5,590.0	5,414.1	土木施設 m <sup>3</sup> /日最大	81,000	108,000
処理人口 (人)	167,800	170,100	機械施設 m <sup>3</sup> /日最大	81,000	108,000

昭和56年4月	処理開始
昭和56年4月	松江市通水
昭和58年7月	東出雲町通水
昭和61年4月	玉湯町通水
昭和63年4月	安来市通水
平成12年5月	八雲村通水
平成13年4月	広瀬町通水
流入量 H29年3月末	54,453 (m <sup>3</sup> /日平均)

所在地		敷地面積 15.1ha			
出雲市大社町中荒木					
	全体計画	認可計画		H28年度末 設備能力	増設計画 (H36年度末)
最大流入量 (m <sup>3</sup> /日最大)	86,500	46,300	高度処理 m <sup>3</sup> /日最大	なし	なし
処理区域 (ha)	6,128.2	4,016.2	土木施設 m <sup>3</sup> /日最大	54,000	63,000
処理人口 (人)	118,240	85,490	機械施設 m <sup>3</sup> /日最大	54,000	63,000

平成1年1月	処理開始
平成1年1月	出雲市通水
平成2年4月	平田市通水
	斐川町通水
平成3年4月	安道町通水
	大社町通水
平成4年4月	湖陵町通水
流入量 H29年3月末	25,747 (m <sup>3</sup> /日平均)

	全体計画	認可計画	H28年度末
東部1号幹線	12,470m	12,470m	12,470m
東部2号幹線	12,148m	12,148m	12,148m
東部3号幹線	5,225m	5,225m	5,225m
東部4号幹線	9,236m	9,236m	9,236m
合計	39,079m	39,079m	39,079m

項目	全計	認可
BOD	190	220
COD	100	120
SS	190	220
T-N	35	40
T-P	5	4.4
計画放流水質		
BOD	10	10
COD	8	9
SS	7.5	7.5
T-N	8	8
T-P	0.4	0.4

ポンプ場名	
認可能力台数 [現有台数]	
斐川中継ポンプ場	
18.0m <sup>3</sup> /分 4台 [3台]	
西代橋中継ポンプ場	
4.5m <sup>3</sup> /分 2台 [2台]	
央道中継ポンプ場	
3.6m <sup>3</sup> /分 3台 [3台]	
境橋中継ポンプ場	
5.2m <sup>3</sup> /分 4台 [3台]	
湖陵中継ポンプ場	
3.7m <sup>3</sup> /分 4台 [3台]	

	全体計画	認可計画	H28年度末
西部1号幹線	23,512m	23,512m	23,512m
西部2号幹線	10,693m	8,894m	8,894m
西部3号幹線	3,261m	3,261m	3,261m
(放流渠)	(215m)	(215m)	(220m)
合計	(37,681m)	(35,882m)	(35,887m)
	37,466m	35,667m	35,667m

項目	全計	認可
BOD	180	190
COD	-	-
SS	200	210
T-N	-	-
T-P	-	-
計画放流水質		
BOD	15	15
COD	-	-
SS	20	21
T-N	-	-
T-P	-	-

ポンプ場名	
認可能力台数 [現有台数]	
斐川中継ポンプ場	
18.0m <sup>3</sup> /分 4台 [3台]	
西代橋中継ポンプ場	
4.5m <sup>3</sup> /分 2台 [2台]	
央道中継ポンプ場	
3.6m <sup>3</sup> /分 3台 [3台]	
境橋中継ポンプ場	
5.2m <sup>3</sup> /分 4台 [3台]	
湖陵中継ポンプ場	
3.7m <sup>3</sup> /分 4台 [3台]	

市町村名 (行政人口)	処理区名 (計画区域内人口) (E)	計画処理区域面積(ha)		H28年度末進捗状況			同左整備率		
		全体計画 (A)	認可計画 (B)	管渠整備 面積ha(C)	処理告示 面積 ha	処理 人口(D)	整備率 (C/A)	整備率 (C/B)	普及率 (D/E)
松江市 (203,714人)	松江 (131,004人)	3,672.8	3,672.8	3,335.9	3,334.1	127,340	90.8%	90.8%	97.2%
	玉湯 (6,606人)	299.8	299.8	244.0	244.0	6,365	81.4%	81.4%	96.4%
	八雲(特環) (5,355人)	186.7	186.7	158.1	158.1	5,050	84.7%	84.7%	94.3%
安来市 (39,723人)	東出雲 (13,949人)	537.4	506.2	390.5	390.5	13,691	72.7%	77.1%	98.2%
	安来 (18,260人)	761.8	617.1	469.2	469.2	17,249	61.6%	76.0%	94.5%
	広瀬(特環) (3,477人)	131.5	131.5	118.9	118.9	3,477	90.4%	90.4%	100.0%
合計 (243,437人) (178,651人)		5,590.0	5,414.1	4,716.6	4,714.8	173,172	84.4%	87.1%	96.9%

市町村名 (行政人口)	処理区名 (計画区域内人口) (E)	計画処理区域面積		H28年度末進捗状況			同左整備率		
		全体計画 (A)	認可計画 (B)	管渠整備 面積ha(C)	処理告示 面積 ha	処理 人口(D)	整備率 (C/A)	整備率 (C/B)	普及率 (D/E)
松江市 (203,714人)	央道 (5,953人)	503.0	350.0	332.5	332.5	5,953	66.1%	95.0%	100.0%
出雲市 (174,724人)	出雲 (80,928人)	3,096.0	1,467.3	1,231.4	1,226.5	41,190	39.8%	83.9%	50.9%
	平田 (10,145人)	543.3	476.6	397.6	395.2	9,642	73.2%	83.4%	95.0%
	大社 (11,610人)	566.3	425.3	323.4	323.4	8,699	57.1%	76.0%	74.9%
	湖陵 (4,956人)	401.0	322.4	214.3	214.3	4,135	53.4%	66.5%	83.4%
	斐川 (16,324人)	1,018.6	974.6	628.8	617.7	15,588	61.7%	64.5%	95.5%
合計 (378,438人) (129,916人)		6,128.2	4,016.2	3,128.0	3,109.6	85,207	51.0%	77.9%	65.6%

※普及率=処理区域内人口/全体計画処理区内行政人口(全て整備されると普及率100%になる)

◆3市2町の普及人口 258,379人 / ◆全体計画内人口 308,567人 = 83.7%

Table with columns: 種別, 市町村名, 旧市町村名, 処理区(地区), 事業実施中, 供用開始済, 宍道湖中海, 全体計画 (面積, 人口, 流量), 認可(公共) (面積, 人口, 流量), 平成28年度末整備状況 (処理面積, 整備面積, 区域内人口, 処理人口, 整備人口, 接続人口, 普及率, 整備率, 接続率), 事業着手, 供用開始年月日, 摘要. Rows include categories like 流域関連公共下水道, 公共下水道, and 特定環境保全公共下水道.

公共下水道対象処理区数: 59処理区

島根県全域普及率: 46.6%

島根県行政人口: 698,101人 (行政人口はH29.3.31住民基本台帳人口による)

**取扱注意****平成28年度末公共下水道事業整備状況(接続率)**

平成29年4月1日現在

市町村名	処理区名	行政人口	種別	事業着手	完成予定	処理場名	供用年月日	整備面積 (ha)			処理人口 (人)				備考
								全体計画	#REF!	整備率	全体計画	#REF!	接続人口	接続率	
松江市	松江		流域公共	S47	H25	(宍道湖東部浄化センター)	S56. 4. 1	3,672.8	3,335.9	90.8%	125,300	127,340	121,744	95.6%	36年
	玉湯		流域公共	S52	H25	(宍道湖東部浄化センター)	S61. 4. 1	299.8	244.0	81.4%	5,400	6,365	5,405	84.9%	31年
	八雲(特環)		流域特環	H7	H25	(宍道湖東部浄化センター)	H12. 5. 1	186.7	158.1	84.7%	5,100	5,050	4,303	85.2%	17年
	宍道		流域公共	S60	H40	(宍道湖西部浄化センター)	H3. 4. 1	503.0	332.5	66.1%	5,560	5,953	5,343	89.8%	26年
	東出雲		流域公共	S52	H25	(宍道湖東部浄化センター)	S58. 7. 1	537.4	390.5	72.7%	13,200	13,691	12,612	92.1%	34年
	恵曇		単独特環	S63	H8	クリーンセンター鹿島	H4. 10. 1	154.0	93.5	60.7%	4,740	2,689	2,520	93.7%	25年
	佐波		単独特環	H6	H8	佐波浄化センター	H9. 4. 1	4.1	4.1	100.0%	200	117	111	94.9%	20年
	千酌		単独特環	H7	H12	千酌地区浄化センター	H12. 4. 1	13.0	13.0	100.0%	650	489	403	82.4%	17年
	七類		単独特環	H13	H19	七類地区浄化センター	H19. 4. 1	26.0	26.0	100.0%	1,100	837	559	66.8%	10年
	森山		単独特環	H19	H24	森山地区浄化センター	H23. 4. 1	13.0	13.0	100.0%	730	625	259	41.4%	6年
	江島		単独特環	S61	H1	江島地区浄化センター	H1. 7. 26	15.5	15.5	100.0%	860	624	504	80.8%	28年
	遅江		単独特環	H1	H3	遅江地区浄化センター	H4. 4. 1	16.1	16.1	100.0%	660	479	383	80.0%	25年
	馬渡		単独特環	H5	H8	馬渡地区浄化センター	H9. 4. 1	8.6	8.6	100.0%	370	235	172	73.2%	20年
	<b>松江市計</b>	<b>204,247</b>						<b>5,450.0</b>	<b>4,650.7</b>	<b>85.3%</b>	<b>163,870</b>	<b>164,494</b>	<b>154,318</b>	<b>93.8%</b>	
浜田市	国府		単独特環	H12	H28	国府浄化センター	H17. 4. 1	162.3	92.6	57.1%	5,500	3,025	1,804	59.6%	12年
	旭		単独特環	H13	H20	旭浄化センター	H17. 4. 1	43.4	43.2	99.7%	1,600	1,223	1,125	92.0%	12年
	三保三隅		単独特環	H9	H21	三保三隅浄化センター	H14. 1. 1	84.6	84.6	99.9%	2,900	2,197	1,690	76.9%	15年
	<b>浜田市計</b>	<b>56,159</b>						<b>290.3</b>	<b>220.4</b>	<b>75.9%</b>	<b>10,000</b>	<b>6,445</b>	<b>4,619</b>	<b>71.7%</b>	
出雲市	出雲		流域公共	S55	H40	(宍道湖西部浄化センター)	H1. 1. 20	3,096.0	1,231.4	39.8%	73,120	41,190	35,124	85.3%	28年
	平田		流域公共	S59	H35	(宍道湖西部浄化センター)	H2. 4. 2	543.3	397.6	73.2%	9,620	9,642	8,493	88.1%	27年
	大社		流域公共	S57	H37	(宍道湖西部浄化センター)	H3. 4. 1	566.3	323.4	57.1%	10,130	8,699	6,782	78.0%	26年
	湖陵		流域公共	S61	H27	(宍道湖西部浄化センター)	H4. 4. 1	401.0	214.3	53.4%	4,410	4,135	3,532	85.4%	25年
	斐川		流域公共	S58	H40	(宍道湖西部浄化センター)	H2. 4. 1	1,018.6	628.8	61.7%	15,400	15,588	14,149	90.8%	27年
	河下		単独特環	H16	H20	河下浄化センター	H21. 4. 1	15.0	14.0	93.3%	1,030	376	297	79.0%	8年
	田岐		単独特環	S59	H11	田岐浄化センター	S63. 7. 1	80.0	60.0	75.0%	1,300	1,336	1,296	97.0%	29年
	口田儀		単独特環	S62	H11	口田儀浄化センター	H1. 5. 1	21.0	21.0	100.0%	650	568	553	97.4%	28年
	<b>出雲市計</b>	<b>174,957</b>						<b>5,741.2</b>	<b>2,890.5</b>	<b>50.3%</b>	<b>115,660</b>	<b>81,534</b>	<b>70,226</b>	<b>86.1%</b>	
益田市	益田	48,260	単独公共	H16	H52	益田水質管理センター	H21. 4. 15	1,119.0	110.0	9.8%	25,700	2,770	1,744	63.0%	8年
大田市	大田		単独公共	H16	H45	大田浄化センター	H21. 3. 31	702.6	191.7	27.3%	13,170	4,233	2,125	50.2%	8年
	仁摩		単独特環	H14	H32	仁摩町浄化センター	H19. 3. 31	85.0	71.2	83.8%	2,690	2,577	1,270	49.3%	10年
	温泉津		単独特環	H16	H27	温泉津クリーンセンター	H20. 7. 1	28.0	23.6	84.3%	1,200	657	441	67.1%	9年
	<b>大田市計</b>	<b>36,421</b>						<b>815.6</b>	<b>286.5</b>	<b>35.1%</b>	<b>17,060</b>	<b>7,467</b>	<b>3,836</b>	<b>51.4%</b>	
安来市	安来		流域公共	S52	H38	(宍道湖東部浄化センター)	S63. 4. 1	761.8	469.2	61.6%	15,600	17,249	14,178	82.2%	29年
	吉佐		単独公共	H21	H27	(米子市 内浜処理場)	H23. 4. 1	24.0	16.6	69.2%	250	289	167	57.8%	6年
	広瀬(特環)		流域特環	H8	H27	(宍道湖東部浄化センター)	H13. 4. 1	131.5	118.9	90.4%	3,200	3,477	2,970	85.4%	16年
	<b>安来市計</b>	<b>40,187</b>						<b>917.3</b>	<b>604.7</b>	<b>65.9%</b>	<b>19,050</b>	<b>21,015</b>	<b>17,315</b>	<b>82.4%</b>	
江津市	波子		単独特環	H13	H19	波子浄化センター	H17. 4. 1	30.0	30.0	100.0%	960	769	533	69.3%	12年
	江津西		単独公共	H14	H43	江津西浄化センター	H18. 4. 1	696.0	171.0	24.6%	12,672	4,466	2,228	49.9%	11年
	<b>江津市計</b>	<b>24,474</b>						<b>726.0</b>	<b>201.0</b>	<b>27.7%</b>	<b>13,632</b>	<b>5,235</b>	<b>2,761</b>	<b>52.7%</b>	
雲南市	大東		単独特環	H14	H26	大東町浄化センター	H18. 10. 1	104.0	81.8	78.7%	2,900	2,771	1,824	65.8%	11年
	加茂		単独特環	H2	H14	加茂町浄化センター	H6. 10. 1	101.0	97.0	96.0%	2,300	2,590	2,482	95.8%	23年
	木次・三刀屋		単独公共	H4	H27	木次・三刀屋浄化センター	H11. 4. 1	559.0	519.5	92.9%	8,600	9,086	7,788	85.7%	18年
	<b>雲南市計</b>	<b>40,372</b>						<b>764.0</b>	<b>698.3</b>	<b>91.4%</b>	<b>13,800</b>	<b>14,447</b>	<b>12,094</b>	<b>83.7%</b>	
奥出雲町	三成		単独特環	H6	H15	三成浄化センター	H10. 4. 1	55.3	54.5	98.6%	1,400	1,533	1,252	81.7%	19年
	横田		単独公共	H7	H23	横田浄化センター	H12. 4. 1	120.0	112.1	93.4%	1,630	1,751	1,153	65.8%	17年
	<b>奥出雲町計</b>	<b>13,429</b>						<b>175.3</b>	<b>166.6</b>	<b>95.0%</b>	<b>3,030</b>	<b>3,284</b>	<b>2,405</b>	<b>73.2%</b>	
飯南町	頓原		単独特環	H10	H19	頓原浄化センター	H14. 4. 1	36.0	36.0	100.0%	870	1,016	831	81.8%	15年
	赤来		単独特環	H8	H21	赤来浄化センター	H12. 12. 1	66.0	66.0	100.0%	1,800	1,492	1,187	79.6%	16年
	<b>飯南町計</b>	<b>5,115</b>						<b>102.0</b>	<b>102.0</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,670</b>	<b>2,508</b>	<b>2,018</b>	<b>80.5%</b>	
美郷町	邑智	5,051	単独特環	H6	H13	邑智浄化センター	H10. 4. 1	51.0	51.0	100.0%	1,400	934	714	76.4%	19年
邑南町	石見	11,265	単独特環	H5	H23	石見浄化センター	H11. 4. 1	204.0	204.0	100.0%	2,700	2,858	2,550	89.2%	18年
津和野町	津和野		単独特環	H10	H29	津和野町清水管理センター	H17. 4. 1	119.0	81.5	68.5%	2,200	2,121	1,085	51.2%	12年
	日原		単独特環	H6	H18	星の子ステーション	H10. 4. 1	50.0	47.0	94.0%	1,750	1,204	1,024	85.0%	19年
	<b>津和野町計</b>	<b>7,834</b>						<b>169.0</b>	<b>128.5</b>	<b>76.0%</b>	<b>3,950</b>	<b>3,325</b>	<b>2,109</b>	<b>63.4%</b>	
吉賀町	六日市	6,419	単独特環	H9	H27	六日市浄化センター	H15. 4. 1	159.0	159.0	100.0%	2,130	2,600	1,699	65.3%	14年
海士町	海士	2,298	単独特環	H9	H21	海士浄化センター	H14. 3. 1	79.5	79.5	100.0%	2,360	1,440	1,200	83.3%	15年
西ノ島町	東部	2,925	単独特環	H14	H21	東部浄化センター	H19. 5. 1	25.0	25.0	100.0%	1,000	640	393	61.4%	10年
隠岐の島町	西郷		単独公共	H16	H35	西郷浄化センター	H21. 4. 1	249.8	127.4	51.0%	7,050	4,065	2,130	52.4%	8年
	卯敷		単独特環	H6	H9	卯敷浄化センター	H10. 4. 1	4.0	4.0	100.0%	100	68	57	83.8%	19年
	飯美		単独特環	H9	H11	飯美浄化センター	H12. 4. 1	3.0	3.0	100.0%	90	47	47	100.0%	17年
	福浦		単独特環	H8	H12	福浦浄化センター	H11. 6. 1	1.6	1.6	100.0%	80	47	47	100.0%	18年
	五箇		単独特環	H25	H30	五箇浄化センター	(H30. 4. 1)	59.2	5.7	9.6%	1,120	0	0	-	-
	<b>隠岐の島町計</b>	<b>14,654</b>						<b>317.6</b>	<b>141.7</b>	<b>44.6%</b>	<b>8,440</b>	<b>4,227</b>	<b>2,281</b>	<b>54.0%</b>	
供用市町 17市町	694,067		川本町、知夫村除く			供用中処理区数	51処理区	17,105.8	10,719.4	62.7%	406,452	325,223	282,282	86.8%	
島根県行政人口：698,101 (行政人口はH29.3住民基本台帳月報による)								公共下水道未着手町村＝川本町、知夫村(構想外)							

**平成28年度末公共下水道事業整備状況(供用開始年度別)**

供用年度	処理区名	処理区数	整備面積 (ha)			処理人口 (人)				備考
			全体計画	#REF!	整備率	全体計画	#REF!	接続人口	接続率	
H23年度	森山23. 4/1、吉佐23. 4/1	2処理区	37.0	29.6	80.0%	980	914	426	46.6%	
H21年度	益田21. 4/15	1処理区	1,119.0	110.0	9.8%	25,700	2,770	1,744	63.0%	
H20年度	温泉津20. 7/1、大田21. 3/31、河下21. 4/1、西郷21. 4/	4処理区	995.4	356.7	35.8%	22,450	9,331	4,993	53.5%	
H18年度	七類19. 4/1、仁摩19. 3/31、大東18. 10/1、東部19. 5/1	4処理区	240.0	204.0	85.0%	7,690	6,825	4,046	59.3%	
H17年度	江津西18. 4/1	1処理区	696.0	171.0	24.6%	12,672	4,466	2,228	49.9%	
H16年度	国府、旭、波子、津和野 左記全て17. 4/1	4処理区	354.7	247.4	69.7%	10,260	7,138	4,547	63.7%	
H14年度	六日市15. 4/1	1処理区	159.0	159.0	100.0%	2,130	2,600	1,699	65.3%	
H13年度	三保三隅14. 1/1、頓原14. 4/1、海士14. 3/1	3処理区	200.1	200.1	100.0%	6,130	4,653	3,721	80.0%	
平成13年4月1日	上記以外	31処理区	13,245.4	9,236.0	69.7%	317,320	286,526	258,878	90.4%	
		51処理区	17,046.6	10,713.7	62.8%	405,332	325,223	282,282	86.8%	